

『クリーンエネルギー材料技術フォーラム』

参加者募集中

参加費
無料

再生可能エネルギーに基づくクリーンな社会システム構築のため、エネルギー貯蔵に関わる素材として二次電池の研究開発が進められており材料技術の高度化が求められています。このフォーラムでは持続可能な社会創生に向けて新しい産学官の取組を進めている横浜国立大学GMI研究拠点と連携し、材料技術の現状を概観し、今後の応用可能性や課題について皆様と考えたいと思います。

平成27年10月29日(木) 13:00~17:10

会場：神奈川県産業技術センター(海老名市下今泉705-1)

▶ 主催：神奈川県R&D推進協議会
横浜国立大学グリーンマテリアルイノベーション研究拠点

神奈川県R&D推進協議会 × 横浜国立大学 グリーンマテリアルイノベーション研究拠点

グリーンマテリアルイノベーション研究拠点

【プログラム】

YNU 横浜国立大学 GMI 研究拠点
YOKOHAMA NATIONAL UNIVERSITY Research Center

開会あいさつ：13:00~13:05

○主催者あいさつ

講演(前半)：13:05~14:50

- 「リチウムイオン電池の高容量化-特に正極材料について」
神奈川大学 名誉教授 佐藤 祐一 氏
- 「新しい電解質としての溶媒和イオン液体：その特徴と利用」
横浜国立大学 大学院工学研究院 教授 渡邊 正義 氏

休憩(コアタイム)：14:50~15:15

講演(後半)：15:15~17:00

- 「電気自動車用二次電池研究における材料技術の現状」
日産自動車株式会社 先端材料研究所 エキスパートリーダー 秦野 正治 氏
- 「単粒子計測による正極材料評価」
横浜国立大学 産学官連携研究員 松前 義治 氏
- 「無加湿プロトン伝導チャンネルを形成する新規な自己集合法」
公益財団法人神奈川科学技術アカデミー、東京工業大学 安藤 伸治 氏
- 「リチウム二次電池の支援紹介」
神奈川県産業技術センター 化学技術部 青木 陽介

全体質疑・討議：17:00~17:10

神奈川県産業技術センター「神奈川県R&D推進協議会事務局」

〒243-0435 海老名市下今泉705-1 TEL: 046-236-1500 (代表)

問い合わせ先：企画部 研究開発連携室

講演概要

講演者	アブストラクト
神奈川大学 佐藤 祐一氏	電気自動車用、据え置き用としての大形リチウムイオン電池の高容量化に関わり、特に正極材料の高容量化が求められている。候補の一つとしてリチウム過剰三元系材料の高容量化、長寿命化のためのいくつかの手法を紹介する。
横浜国立大学 渡邊 正義氏	イオンと配位子からなる溶媒和イオンを構成イオンとする溶媒和イオン液体が、新しい電解質として注目されている。その特徴と次世代リチウム二次電池用電解質としての可能性を述べる。
日産自動車株式会社 秦野 正治氏	温暖化をはじめとする環境問題の解決に貢献すると考えられる電気自動車であるが、将来の電気自動車用二次電池には、様々な性能をバランスよく向上させることが求められる。本講演では、そのキーとなる材料技術について紹介する。
横浜国立大学 松前 義治氏	リチウムイオン電池の正極は、活物質・結着剤・導電助剤・集電体を含む合剤電極で構成されており、活物質のみでの性能評価が難しい。マイクロ電極を用いて活物質の単粒子計測を行い、正極材料本来の性能を評価した。
公益財団法人神奈川科学技術アカデミー、東京工業大学 安藤 伸治氏	立体構造と水素結合を制御することにより、ゲスト分子を自己集合によって集積化する有機フレームワークを開発した。この分子は、酸に対しても吸着特性を有している。本講演では、上記特性を利用して構築したプロトン伝導体について報告する。
産業技術センター 青木 陽介	産業技術センターではリチウム二次電池の技術支援を行っている。本発表では当センターの設備や支援内容の紹介を行う。また、支援事例として、電極の可視化技術について紹介する。

会場案内

会場：海老名市下今泉705-1



【交通案内】

- ◆徒歩でお越しの場合
 - 小田急線、相模鉄道線「海老名駅」から徒歩約20分
 - JR「海老名駅」から徒歩約15分
- ◆路線バスでお越しの場合
 - 「海老名駅西口」から神奈中バス、愛川バスセンター行き「今泉」下車徒歩約3分
- ◆タクシーでお越しの場合
 - 「海老名駅東口」から約10分

申込方法

- 参加申込書は「神奈川県ものづくり技術交流会」の下記HP「事前参加申込」欄から参加申込書をダウンロードし、HP記載のアドレスにお申込みください。

<http://www.kanagawa-iri.jp/>のトップページ「フォーラム」からもアクセスできます。

➡ 締切日：10月22日(木)

HPについて http://www.kanagawa-iri.jp/2015/09/201510_koryukai.html

神奈川県ものづくり技術交流会

検索